

モニター通信 No.1

皆さんから寄せられた「モニター通信5月分」を紹介します。

「賢い消費者になるために心掛けていること」 ～普段から取り組んでいることなどをご紹介ください～

モニターから No.1

4月から消費税が8%になり、改めて家計の見直しを考えました。食費・消耗品も然りですが、今回は後期高齢者になりまして保険の加入状況について再検討を致しました。ガン保険等は月々の支払いを考えて、二人分ともに解約する方向で進めました。また交通災害・火災・地震保険・自動車保険等は、現行の条件を見直しました。

友人宅で、息子の部屋の家賃について不動産屋より4月から8%の消費税を加算して支払うよう請求書が来たそうです。驚いてネット等を調べたりして「住居専用の家賃には消費税はかからない」ことを調べ、不動産屋に交渉して過払いを免れたということです。相手が個人、法人にかかわらず、自らもキチンとした知識が必要だと再認識した次第です。

モニターから No.2

賢い消費者でありたいという気持ちは、普段からあります。そうなるために特に意識して心掛けているわけではありませんが、新聞をよく読む。テレビのニュース番組で、社会の動きを知る。土浦市の広報や回覧板などにも、きちんと目を通すようにはしています。

これだけでもサギや悪徳商法、消費者問題について新しい情報や知識を得ることができます。それに加えて必要なのは、何が正しいか正しくないか、判断する力だと思います。実はこの点については、私はあまり自信がありません。相手の言い分を疑ってかかったり、うまい話には裏があることを考えてみるのが大切なのだとはわかっているけども、自分のよく知らない世界の話になるとつい信じ込んでしまいます。

これまで幸いにもサギや悪徳商法に引っかかったことはありませんが、自分がだまされやすいタイプだと自覚しているだけに、お金のからむ話は必ず家族に相談するようにしています。

モニターから No.3

非常に難しいテーマですが、過去2年間のモニターで学んでひそかに実行していることを、恥ずかしながら申し上げます。

モニター研修会で講師が強く私たちに念を押されたことが、被害に遭わないための「う・そ・こ・け」でした。実にその通りで訪問販売然り、ネット販売然りです。歳を重ねると動くのが面倒になりがちで、目先の便利さをつい追いかけてしまいます。毎日の新聞にも欲しくなるネット通販が氾濫しています。ネット通販といえば5月13日各新聞で「日本郵便のネット通販事業者は今秋にも参入する」との報道がありました。地方販売業者向けの事業と思いますが、少しはネット販売のトラブルが解消されるのではないかと期待します。

生もの等の食品、体に合わせないと判らない品物、仕様が不明な家電などのトラブルが絶えな

い今日、業者には嘘をつかない正しい製品の販売を義務付けたいと思います。

また、私達も先の「う・そ・こ・け」を復唱したいと思います。うのみにせず、必ず相談し、そぐわない場合は断る、契約しない、そしてお金を渡さないなどを常日頃、頭の中で合言葉としたいと思います。

モニターから No. 4

インターネットでのショッピングなど最近では身近になっていますが、個人情報の入力など信頼のおけるサイトなのかどうか、よく考えてから入力するようにしています。プライバシーマークや、認定個人情報保護機関に登録されている業者を選ぶようにしています。情報があふれる社会の中、自分自身を守る事も重要だと感じています。

モニターから No. 5

私は、子供・孫はいますが、同居していません。家内と二人暮らしです。

- ・毎日、新聞を読んで参考になる事は切り取って、分別保管しています。小さい記事は平らの缶に入れて、時々見て不要になったものは入れ替えています。
- ・食品の生屑は庭に埋めて肥料にしています。バラは一年中、葉は青く、花は真冬(1～3月)を除いて良く咲いています。消毒は欠かせません。
- ・牛乳パックは内部を洗って切り開き、乾かしてからたたんで一般紙と分けて出しています。

モニターから No. 6

賢い消費者って何だろう？ 生きている人間は、他の動植物を食事しなければ直ぐに死ぬ。野生の植物たち動物たちは、一見生活に必要なものを自給自足して生きている様に見えますが、彼らにも環境は簡単に自給自足出来ない。最も依存度が高く弱い立場のはずの人間が「自分さえ良ければ他はどうでも良い」と目先の事しか考える脳がなく「私が生きている間だけ・・・。後は野となれ山となれ」とばかり環境破壊を進めて恥じる風もなく死んで行く。

賢い消費者って何だろう？ 豊かな消費生活、便利で快適な生活を追及しているだけなのに。環境破壊の手当ては自然に任せておけばいい。

自然環境の一部である人間。良き友である動植物たちは、環境の自給自足に毎日精進しているように見える。私達も参加しましょう。小さな生活環境の小さな自給自足を一つ一つ積み上げて。怠けず、面倒がらず、自然体でいきたいです。

モニターから No. 7

賢い消費者とは、即ちたくさん情報と知識を持っている人だと思う。私の場合、情報や知識は普段の生活の中で新聞やテレビから得られるものと、主婦の間の「口コミ」から得るものがある。

「口コミ」といえども、これは決して侮れない。そして何より肝心なのは「ガセネタ」であることがほとんどないのである。私も、今まで色々な場面で助けられてきた。たかがおしゃべりと思われるかもしれないが、内容は更に多岐に渡り濃いのである。こうして得た情報は、また私から「口コミ」により伝えている。

モニターから No. 8

賢い消費者・・・とても難しいテーマですが、私が普段心掛けていることは、ムダのない買い物かな？といっても、つつい買い過ぎてしまうことも多いのですが・・・。安いと思う物でも、今必要なければ買い過ぎない。高い物は良い物とは思わず、自分に今本当に必要かをよく検討して購入するようにしています。

それからセールスにはかなり注意しています。すべてのセールスの方が悪いわけではありませんが、断るのが苦手な私は、買わざるを得ない状況になりがちなので、インターホン越しで断ることにしています。賢い消費者を目指します！

モニターから No. 9

賢い消費者になるよう、モニターになり考えたいと思っています。今まで勤めていて家にいなかったの、訪問セールスの多いことにあまり関心がありませんでした。退職し、こうして家にいることが多くなると、インターホンが鳴るとつい返事をして出てしまうと、しつこいセールスがあり、本当にきちんと断ることをしないと、おかしな事になるような気がし、この頃は当たり前ですが、「NO」をはっきりさせています。

毎日のようにオレオレ詐欺の記事が新聞に書かれております。怪しい電話は話を聞かないで、すぐ切るようにしています。必要なものは直接見て買うようにしていると、意外と考え直すように思えます。

モニターから No. 10

消費生活モニターでの研修や講座で、いろいろ学ばせてもらい情報を得たり、またテレビや新聞等で情報を得たり、そしてお友達との会話から学んだりしています。何か少し疑問に思うことがあると、家族やお友達、消費生活センターに相談する等を心掛けています。グループでのよもやま話しの大切さをつくづく思います。

一人で抱え込まないで話してみるを心掛けています。

モニターから No. 11

「賢い消費者」になれるだろうか？日常生活の中でコンビニ、スーパー、携帯電話、インターネット等で買い物をする。またはローンでの購入物があるが、自分自身が必要かどうか？で、値段等に惑わされず、良い商品を自分の判断で選択できる知恵と情報を持つことが大切だと思う。遺伝子組み換え食物、クローン牛、豚等の見分け方と安全(長期的にも)かどうか。マスコミに振り回されることなく決断出来るか、疑問・・・。

食品の購入には、値段と価値観には自信がなく、唯一乾燥物は長期保存を考えてまとめ買い。ネットで購入するのは書籍とPC用品で、価格比較をして料金はコンビニ支払いで配送してもらう習慣です。私は、買い物上手な消費者でありたいと思うのですが、あまり「賢い消費者」ではありません。「人は一生涯消費者ですから」いまだ努力中！

モニターから No. 12

ネットショッピングが好きで、ネットオークションもよく利用しています。希少な物が手に入ったり、実店舗より安価で購入できる商品が多かったりする点が魅力です。その際、実物を見ら

れないので、商品やその受け渡しについての説明は、隅までしっかり読みます。商品によっては、現物を実店舗で確かめることも・・・。

また、取引するショップや相手の方が信頼できるかは重要です。私はネット通販の大手サイトを經由したうえで、掲載されているレビューを必ずチェックしています。更にオークションは個人間取引なので、相手の方の信頼度は重要です。必ず評価をチェックし、心配な方との取引は行わないようにしています。

一方で、顔の見える取引も大切です。私は積極的に店員さんとコミュニケーションをとって、店員さんでお店選びをすることも多いです。個人経営の店でも気に入っているお店があり、商品などについてマイナス面も含め、率直にアドバイスを頂き、購買に活かしています。

モニターから No. 13

家電品、設備機器など高額になるものを購入する時は必ず、販売店、ネット等を利用して適正価格、値引率を調べ、さらに工事等にかかる費用も合算してから最終決定しています。また、普段からこういった機能が便利なのか、価格やユーザーの意見はどうかのかもチェックし、広告の宣伝文句に踊らされないように気をつけています。ただ、操作されたユーザーの意見もあると思うので、いろいろな角度から調べて思い込みをしないように気をつけています。面倒なようですが、ぼられないためにも大事なことだと思います。

また、周囲の人たちと情報を交換することも大きなウェイトを占めています。自分一人や、ネットではわからない細かい情報も得られるからです。失敗談も話して次に役立てています。

モニターから No. 14

日常の消耗品・食品に関しては、試行錯誤の上自分で決めたものを買って使うことにしている。新製品が出た時には、現在使用しているものと比較して、性能・品質・値段、食品に関しては安全性をも確認してから変更したりしなかったり。耐久消費財に関してはカタログで性能を確認し、店頭で実物を見て、操作して、試用して決定する。よほどのことでない限り、当然価値観の異なる他人の意見は採用しない。金融商品に関しても同様。

自宅の電話は、携帯端末も電話帳に登録のある相手以外からの電話は受信しない設定にしているので、〇〇詐欺などには縁はない。コンピュータの電子メールでは、アドレスブックに存在しない発信者からのメールは受信しない設定にしているので、無駄なメール・悪意のあるメールなどは入ってこない。

モニターから No. 15

今までは安くていいなと思うと、得した気分がつい買ってしまいがちでした。これからは年代的にも物を減らす、整理するというのを先ず考えなくてはと、本当に必要か冷静に慎重に決めるように心掛けています。ちょっと立ち止まって考えてみると、これからの自分に必要な物は、案外少ないものだなと気が付きます。

それでも、買い物するということは、ストレス解消にもなること(特に女性にとっては)と思うので、我慢ばかりでなく許される範囲で美味しい物、食事、お付き合い等にはお金を使うことも必要と考えています。

今までも何かと買い物の失敗はありましたし、一人で決められるとは限りませんし、賢い消費

者になるのは、なかなか難しいことですね。

モニターから No. 16

普段から心掛けていることは、いろいろなことに興味を持ち、それに対して貪欲に知識を得ようとする好奇心と向上心を持ち続けることだと思っています。

賢い消費者とは言えないかもしれませんが、常にアンテナを張って、多方面から情報を得る努力はしているつもりです。幸いにして現代は、いろいろな方法で情報を比較的たやすく得ることができます。その反面、いいかげんな情報に惑わされることもしばしばです。正しい情報を的確に判断し、選択することが重要になってきます。しかしながら、オレオレ詐欺等でだまされてしまう老人の方々が減らないのは悲しい現実です。常に物事に対して冷静に判断できる習慣を、身につけておきたいものです。

消費生活センターをはじめとして、モニターの私たちが少しでも力になれるよう、地域に発信していけたら幸いです。

モニターから No. 17

最近の消費者を取り巻く環境は、振り込め詐欺などの詐欺行為や食品偽装の続発、それに情報や流通の変容に伴い契約や買い物などに対応が必要になっている。詐欺は巧妙になってきているので、普段から社会で何がおこっているのかを注視して、セミナーなどを利用して専門家から対処法をきいておくことも必要です。

買い物にITの活用は避けられず、現金払いに加えて、インターネットショッピングやクレジットカード支払い、電子マネー支払いなどが浸透している。私はカード支払いを使用していますが、銀行通帳をきめ、カードを利用するケースも自分なりに決めている。プリペイドカードもつり銭の心配がありません。私がいつも心掛けているのは、買い物は信用できるところで、いずれの場合もレシートは必ず取り、確認しています。ネットショッピングは返品方法の確認、また電話勧誘、訪問販売や迷惑メールなどは対応しないように心掛けている。

平常から家族や隣近所と付き合い、情報の交換を行って、トラブルに巻き込まれないように心掛けているし、不審なハガキや手紙を受け取った場合やわからないことは、自分で判断しないで専門家やセンターにたずねるようにしている。

モニターから No. 18

チラシ・コマーシャル・広告など、飛びつきたくなるものが結構ありますが、本当に必要であるか良く考えて衝動買いをしないように心掛けています。以前は安くなっていたりすると買い置きをしていましたが、片付けなどで消費期限が切れていたりするものも出てきます。安く買い置きしたものを処分することになります。

大事なことは、今どうしても必要か？ということをよく考えるようにしています。

モニターから No. 19

特にこれだ！というものはなく、日々新聞などいろんな情報ジャンルに、目・耳を傾けるようにしております。

ただ、情報に振り回されないように、自分の中でよく消化し考えるように心掛けております。

流行っている物には、あえて手を出さないようにもしています。食品に関しては、諸々の表示説明はきちんと確認してから買い求めるようにしています。

モニターから No. 20

日々の生活用品・食料品等、すべてにおいて広告などの割引率に惑わされないよう注意し、衝動買いせず必要性の有無を考えて求めるようにしています。特に食品の購入については、賞味期限や産地をまめにチェックし、作るメニューを考えて買い過ぎのないようにし、また多く作り過ぎた物は冷凍保存するようにしています。

モニターから No. 21

私たちが生活していく中で、「衣・食・住」は欠かせないものです。「衣」は、物が満ち溢れている時代、手を出せば何でも売っている。買う時は、本当に必要かどうかをよく考え直してから買う。愛着があっても思い切りが必要と考え、身内にあげて喜ばれています。また、市の可燃物にも手伝っていただいています。

「食」まずは自分自身が健康であるためには、与えられた環境の中で、どうより良く過ごすかを考えた時、週一(一週分)の宅配を使用している。週二回くらいはポイント還元を利用し、他の店と比較し一円でも安い物を手に入れる。近くの家庭菜園の仲間と苗を交換し、低農薬で作った作物は、とてもおいしいです。

「住」は壊れた場所は大事に至らないうちに早く直す。毎日毎日の無駄をなくすよう消費生活センターで勉強し、賢い消費者になれるよう頑張りたいと考えております。

モニターから No. 22

昨今、経済環境の変化に伴い、便利さや快適さが追及される中で、商品やサービスが多様化している反面、消費者被害も増加している。消費者自身賢くなる必要があるが、私自身ふだん心掛けていることを次に述べてみる。

- ・消費者情報やサービスは溢れているが、販売方法や支払方法について勉強し、良いものを安く買うことが出来る知識と情報を身につける。
- ・衣類は多額な支出になる。季節毎に収納品を整理し、だぶって購入することのないよう気を付ける。
- ・振込め詐欺は過去最悪になっている。電話を受けても即行動でなく、電話を掛け直し本人確認を必ず実行するよう心掛けている。

モニターから No. 23

日常の消費活動で心掛けていることは、消費活動の動機を大切にしている。購入予定品の活用をシュミレーションして合理性を判断し、商品選択の動機をしっかりと見据えて、購入した後に無用・無益にならないようにしています。賢い消費活動は、しっかりとした購入動機を固めることと思います。

モニターから No. 24

賢い消費者になるために、私は買う前に調べることと、トラブル発生時にうまく対応できるよ

うに備えておいている。調べる方は、家電や車といった高価な物ほどネットで情報収集をし、何度もお店に出かけ触れるようなら実物に触れている。店員に声を掛けられても、購入はすぐに決めないようにしている。

トラブルの方は、返品のようなケースにはスムーズに対応できるように、購入方法は店頭を優先している。通信販売でも店頭受取が選択できるサービスを選んでいる。要は、人対人。直接話しができる方法を優先している。さらに、クレジットカードのコールセンターや消費生活センターなどの相談窓口の電話番号を携帯に入れておいて、いつでも連絡できるようにしている。

モニターから No. 25

消費者被害が後を絶たないのが、現状です。特に振り込め詐欺の被害額は、昨年を上回るスピードで増えているとのこと。

この多様化の社会において騙されないようにするには、日頃から心掛けが大切だと思います。なにしろ相手は次々と巧妙な手口を駆使して攻めてくるプロの詐欺ですから、「自分に限ってそのようなことはない」と思わないで、「自分にもあり得る」と常に「危機管理意識」を持って生活することが大切です。

「賢い消費者」になるためには、考える消費者でありたいと思います。モニター研修で教わりました「う・そ・こ・け」撃退法を頭におき、新しい情報を得るために消費者セミナー等を参考にしております。